

【別紙 1】

「新 KUMAMOTO English Standard」の活用について

(1) 作成の意図

本スタンダードは、熊本の小中学生が英語で自己紹介ができるようになるための基準となる英語表現文例です。

授業等での活用を通して、自分のことについて英語で伝える言語活動の充実を図り、熊本の小中学生の発信力を高めることを目指しています。

(2) 活用に当たってのお願い

①記載されている英語表現文例はあくまでも目安として示したものです。児童生徒の状況に応じて自校化し、自分の考え・意見などに置き換えたり付け加えたりして、効果的に活用して下さい。

②本スタンダードを児童生徒に配付するなど、各学年で目指す具体的な姿を児童生徒と教師が共有し、達成状況を丁寧に見取り、できるようになるまで見届けるなどの指導をお願いします。

(3) 具体的な活用場面（例）

- ①授業における Small Talk 等の帯活動での活用
- ②自己紹介の場面・状況等を設定した言語活動での活動
- ③「話すこと〔発表〕」のパフォーマンステストとしての活用
- ④夏休みなどの長期休業中の課題としての活用

(4) その他

「令和6年度（2024年度）熊本県学力・学習状況調査」における「児童生徒質問紙調査（i-check）」では、「英語で自己紹介ができる」（「話すこと〔発表〕」を質問項目に加え、児童生徒の意識調査を実施する予定です。